



ききみみずきん

2024年夏号 Vol.48

<発行・編集>喜多方市立図書館
指定管理者 株式会社 図書館流通センター
〒966-0822 喜多方市字柳原7503-1



7月～9月の図書館スケジュール

開館時間 平日 午前9:30～午後7:00 土日祝日 午前9:30～午後5:30

■ 休館日

7月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 😊	5	6
7 ス	8	9	10	11	12	13
14 ド	15	16	17	18 😊ち	19	20 ¥
21	22	23	24	25	26	27 🔥
28 ド	29	30	31			

8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1 😊	2	3
4 カ	5	6	7	8	9	10 ♥
11 ド	12	13	14	15 😊ち	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25 ド	26	27	28	29	30	31 🔥

9月						
日	月	火	水	木	金	土
1 ス	2	3	4	5 😊	6	7
8 ド	9	10	11	12	13	14
15	16 ★	17	18	19 😊ち	20	21
22 ド	23	24	25	26	27	28 🔥
29	30					

★ 図書館のタベ(14:00～15:30)

🟢 リユースブックフェア(8月10日～18日 終日開催)

ス おはなしドライブスペシャル(11:00～11:50)

¥ キッズ・マネー・スクール(13:30～15:00)

🟡 自習室開放(9:30～17:00)夏休み期間中

カ おはなしカーニバル(10:30～11:30)

ド おはなしドライブ(11:00～11:30)

ち ちっちゃなおはなしかい(11:00～11:15)

😊 ちびっこタイム(10:30～12:00)

🔥 ユニットおりがみ教室(10:00～11:30)

♥ おりがみアート&クラフト(10:00～11:30)

リユースブックフェアを開催します!

資源の有効活用を図ることを目的として図書館で除籍した本や雑誌を無償でお譲りします。

開催日時: 8月10日(土)～
8月18日(日) 終日開催

※8月13日(火)は休館日です。

場 所: 喜多方市立図書館
1階ロビー

〈ご注意ください〉

- ★本が無くなった場合、早めに終了することがあります。
- ★冊数制限はありません。
- ★段ボールなどの入れ物は用意しておりません。各自でお持ちください。

第10回 図書館のタベを開催します!

朗読劇と音楽のひとときをぜひお楽しみください。ブックトークも行います。

出 演 : 朗読劇サークル
アグリーダックス 様

開催日時: 9月16日(月・祝)

開場: 13:30

開演: 14:00

定 員 : 50名

場 所 : 喜多方市立図書館
第一閲覧室

申込開始日: 8月17日(土)より

カウンターまたはお電話にて



新刊おすすめ図書 ラインナップ！



『日本初の女性裁判所長三淵嘉子』

別冊太陽編集部 // 編 平凡社 (289/ミ)

三淵嘉子は、NHK連続テレビ小説「虎に翼」のヒロインのモデルになった人物です。彼女は女性が不当に差別されていた時代に日本初の女性弁護士となり、のちに日本初の女性裁判所長になりました。自らの手で新しい道を切り開いた生涯をたどる一冊です。



【一般コーナー】にあります。

『水族館飼育係だけが見られる世界』

下村 実 // 著 ナツメ社 (480/シ)

水族館に展示されている多種多様な生きものたち。30年以上飼育係として勤務してきた著者が、生きものたちを展示するまでの裏側や飼育係だからこそ知る生きものたちの生態について語ります。飼育係の意外な仕事内容が知れる一冊です。



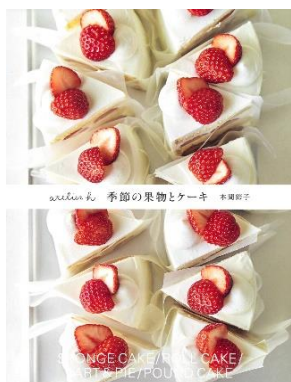
【一般コーナー】にあります。

『atelier h季節の果物とケーキ』

本間 節子 // 著 主婦の友社 (596/ホ)

春夏秋冬それぞれ旬の果物を使用したケーキのレシピとコンポート・ジャムのレシピを紹介しています。

手軽に作れるパウンドケーキや特別な日のショートケーキなど豊富なバリエーションのケーキ作りが一年中楽しめます。



【一般コーナー】にあります。

<新刊図書のご案内>

新刊図書は、毎週木曜日にカウンター脇の新刊コーナーに入荷します。

また、毎週火曜日にFMきたかたで放送されている喜多方図書館ラジオナビや、広報きたかたの図書館だよりでも新刊図書をご紹介します。

ぜひご活用ください。



その他のおすすめ新刊図書はこちら！

紹介したい本はまだまだあります。
ぜひ図書館へおこしてください！

● 『美しい小さな飲食店の間取り』 エクスナレッジ (673/ウ)

人気が出る飲食店の間取りや内装について、ベーカリーや定食屋など業種ごとに人気店の事例を挙げながら解説しています。

● 『ほったらかし魚焼きグリルおかず』 下条 美緒 // 著 主婦と生活社 (596/シ)

魚焼きグリルで調理すると、短時間で簡単に旨味の詰まった美味しいおかずが作れます。グリル洗いが楽になる裏ワザも紹介しています。

● 『はじめての60歳からのスマホ写真撮り方ブック』 山崎 理佳 // 著 日東書院本社 (746/ヤ)

スマホカメラの基本機能や撮影のコツ、目的別の加工方法などを写真付きで解説しています。iPhone、Androidどちらにも対応しています。



ほか多数

特集：日本の夏の風物詩「怪談」を楽しむ

恐怖から寒さを感じるのは世界共通だけれど怪談噺が夏の風物詩なのは日本だけのようにです。超短文で感じる怖さから、気軽に読める短編小説、民俗学的視点で語られる怪異など夏に読みたい怖い本を集めました。



『10文字ホラー』

シリーズ2・3 あり

氏田 雄介 // 編 星海社 (913/ジ/1)

世界一短い怪談を楽しんでみませんか？ SNS 上で募集した作品の中から厳選された 10 文字の恐怖がたくさん詰まっています。短いかからこそ読み手の想像力で怖さが膨れ上がっていく感覚が新しく、言葉の使い方や選び方など、創作のヒントにもなりそうです。



『営繕かるかや怪異譚』

その2・その3 あり

小野 不由美 // 著 KADOKAWA (F/オ)

えいぜん
営繕とは、建物を新築・増築したり、改築・修繕したりすること。閉めたはずの襖がまた開いている…。屋根裏に誰かがいる…。怖い話と言えば家にまつわるものが多くありますが、こちらは住居にまつわる怪異を営繕屋が鮮やかに修繕していくというストーリーです。怖さだけじゃないエンターテインメント性のある 6 編が楽しめます。



『ザシキワラシと婆さま夜語り』

佐々木 喜善 // 著 河出書房新社 (388/サ)

語り継がれてきているザシキワラシにも諸説あった？ 柳田国男の代表作「遠野物語」に材料を提供した佐々木喜善。喜善が残した、「ろうおうやたん老嫗夜譚」百余話と、「奥州のザシキワラシの話」を、現代仮名遣いで収録しています。実際に語り継がれる民俗学としての怪異、怖さは小説とはまた一味違った面白さがあります。

ミミイの図書館レポート

【マスコットキャラクター】
『ミミイ』



令和6年4月から6月まで様々なイベントを行いました。
そのいくつかをご紹介します♪



おりがみアート&クラフト作品展

令和6年4月6日(土)～5月6日(月・祝)



講師の伊藤広子先生による作品展を昨年に引き続き開催することができました。紙で作られたとは思えないお菓子や細部まで再現されたお花の作品が好評でした。

書庫開放デー



令和6年5月3日(金・祝)



普段はスタッフしか入れない書庫に入って自由に本を見て頂きました。小学生を対象に書庫に関するクイズを解いてガチャカチャをまわすミニ企画も行いました。



食育展示



令和6年6月4日(火)～6月30日(日)



6月の食育月間に合わせて喜多方市保健課さんにご協力いただき、食育の展示を行いました。お子さんが特集コーナーの本を借りたり、食育ぬりえを仕上げるとガチャガチャができました。

バリアフリー映画上映会

令和6年6月7日(金)



ハンディキャップのある方にも楽しんでいただけるバリアフリー対応の字幕や音声のついた映画の上映会を喜多方プラザで行いました。今年は『じんじん』(企画、主演:大地康雄)を上映しました。

【編集後記】7月13日(土)、14(日)の「第18回喜多方市レトロ横丁」に本年度も七夕の笹飾りを出展する予定です。6月のユニットおりがみ教室で作った笹飾りをつるします。お出かけの際は図書館の笹飾りを探してみてくださいね。(M・A)

